平成27年度行政評価　事務事業評価シート（平成26年度実績）

事務事業コード	050201020	予算コード	01082040
事務事業名	地域活性化総合特区推進事業		
担当課	まちの活性課		
根拠法令等	市単独事業 ■法律・政令・省令 総合特別区域法		
事務事業類型	運営事業	評価区分	
実施手法	一部委託		

対象

不特定の市民	対象数
訪日外国人や本市を訪れる観光客等	

事業の内容

健康や医療目的の訪日観光促進：健康や医療を目的とする外国人観光客の誘客を促進する。
ホスピタリティ・地域魅力の向上事業：地域の魅力を熟知した通訳（特区ガイド）が訪日外国人を案内することで、ホスピタリティの向上を図る。

事業の目的

国際医療交流の拠点づくり
医療や健康目的での観光客訪日促進など、国際医療交流の拠点づくりを進め、地域の活性化を図る。
訪日外国人へのホスピタリティや地域魅力の向上による訪日促進
外国人へのホスピタリティや地域魅力の向上を図り、本市への観光を促進する。

従事人員（人）	
正規職員数	0.18
嘱託職員数	0
臨時職員数	0
歳出（千円）	
人件費総額	1,410

投入コスト（千円）	
国庫支出金	
府支出金	30,291
市債	
その他	
一般財源	-25,857
減価償却費	0
事業費	3,024
フルコスト（千円）	4,434
市民1人当りコスト（円）	44

活動指標	H26実績
特区ガイド養成研修受講者数	24.0

成果指標	H26実績
特区ガイド登録者数	21.0

コスト指標	H26実績
特区ガイド養成研修受講者一人あたりの事業費	184,750.0

評価	評価点
有効性	B
効率性	B
妥当性	B
受益者負担	B
緊急性	A
公的関与	B
実施主体・委託化	B
他の事務事業との関連	A
透明性	C
財政健全化計画	該当なし
財政健全化の取組	該当なし
改革改善プラン達成度	該当なし

一次評価	B

法令により地域活性化総合特区の指定を受けており、特区ガイド養成研修の実施に関しては、認定を受けた計画に基づいて実施しており、概ね予定どおりである。

事務事業実施内容

特区ガイドの育成を実施